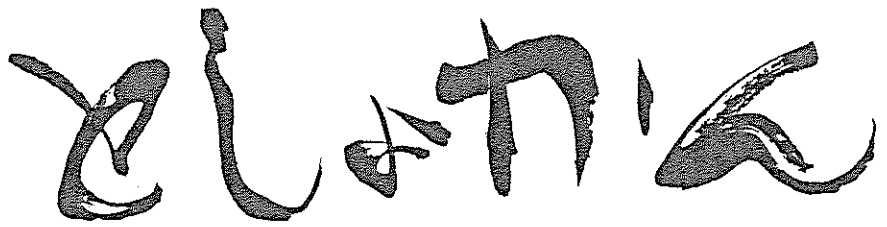


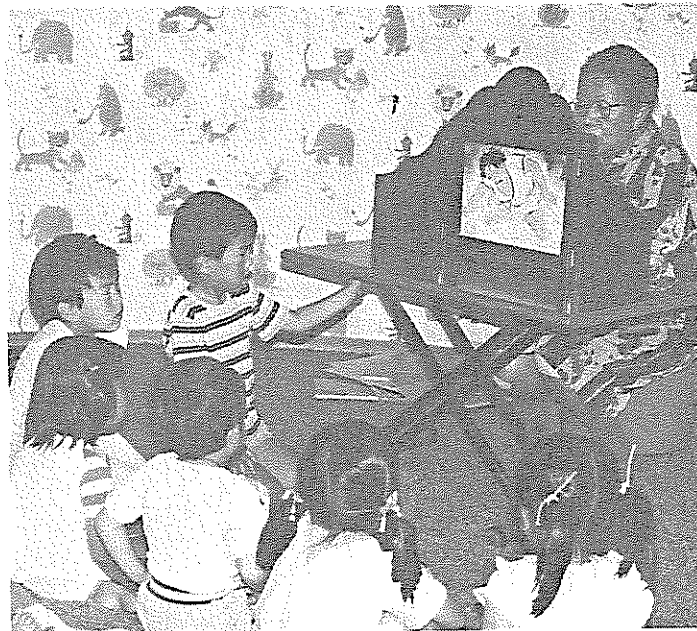
宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくりまします。
- 2 きまわりを守り、活気あふれる楽しい町をつくりまします。
- 3 学ぶことを大切にし、文化の薫る美しいまちをつくりまします。



編集・発行 宇都宮市図書館 明保野町7番57号 〒320 Tel 36-0231

お話し会とボランティア



子どもはお話が大好きだ。文字を知っている子も、知らない子も、お話しの世界が大好きだ。子どもが、息をはずませて集まってくる。ボランティアの方も、何回も読みこんできてくれる。お話しの世界が大きくくり広げられ、話し手の掌の中に、子供はとてつもなくなすばらしい世界を見つけ出す。羽ばたけ、子どもたちノひろがれ、子ども心よ、今34名のボランティアの方が、お話しをしてきています。今回は、3人の方からご意見をいただきました。

子供たちと同じ立場で

山形 充子

子供って本を読んでもらうのがとても好きなんです。三回ほど読み聞かせをやらせていただきましたが、いつもあがつてしまいました。絵を布に貼ります。そのせいかお話の後、なかなか子供達と一語になれない自分を発見してしまいます。

楽しい対話

宇田川 節子

つけながらのお話は、子供達にとっても喜ばれたようです。物語を心から楽しめる子供達、そんな子供たちと同じ立場に立てたらいいなあと思ひながらこの会を話してきたいと思ひます。また、どんな本を選んだらよいのかも皆さんと勉強できたらと思っています。

私は去年の九月から月一回位の割合でお話し会に参加しています。先日、朝日新聞に、この道10年、毎日のようにおはなしをしている浜島代志子さんの投稿が載っていました。『子供が物語に入り込むと、『どうして』『それから』と声上がる。このように、積極的

生きている実感

久保 福子

私が県立点字図書館で録音の朗読奉仕を始めてから、七年余りになります。これは当然のことながら、相手方の反応は直接にはありませんが、益子の盲老人ホームでの対面朗読は手応えがあります。

それで、孫に読んであげるつもりで、市立図書館の読み聞かせに参加させて頂きました。六十路を過ぎ、しかも足腰に故障ありで、辛い時もあります。読み聞かせをしている時、お子様達の真剣な瞳と、可愛いお顔に囲まれた時を思うと、飛んで行きたくなるので

前回に民話の紙芝居をしてみたところ、一座がシーンとなりびっくり致しました。まだ幼稚園に行かないお子達もいたのです。そしてアンコールだったのです。その上に大拍手もしてくれました。身体の痛いことなど何のそのになります。

このひとときこそ、私が生かされている思いが実感となり、生き甲斐ともなります。この楽しい仕事を与えて下さり、本当に感謝しております。

来館者利用実態調査報告

昨年10月27日から11月9日まで「来館者利用実態調査」を行いました。これは、中学生以上の人に「図書館をどう利用し、どのように感じているか。」をきいたものです。あなたは、いかがですか。まあ読んでみてください。

＜回答者＞

283人の人が調査用紙に回答してくれました。回答者の年齢構成は13～15歳(中学生)104人、16～18歳(高校生)63人、19～29歳が32人、30～39歳が36人、40～49歳が26人、50～59歳が11人、60歳以上が11人でした。

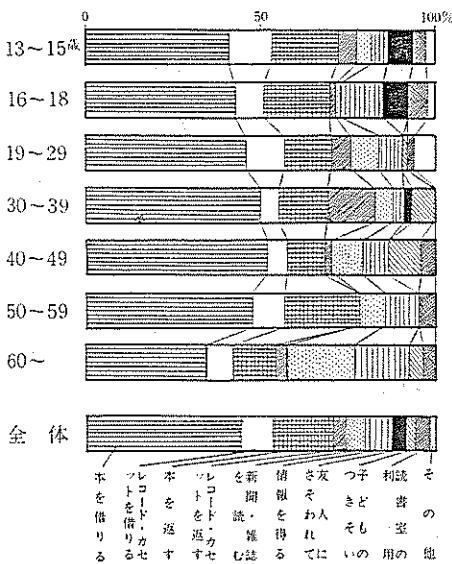
回答者の職業別としては学生177人、勤めの人48人、主婦25人、自営者16人、無職16人で、学生の回答者が最多数です。

＜図書館を何で知ったか＞

図書館の存在を何で知ったかの

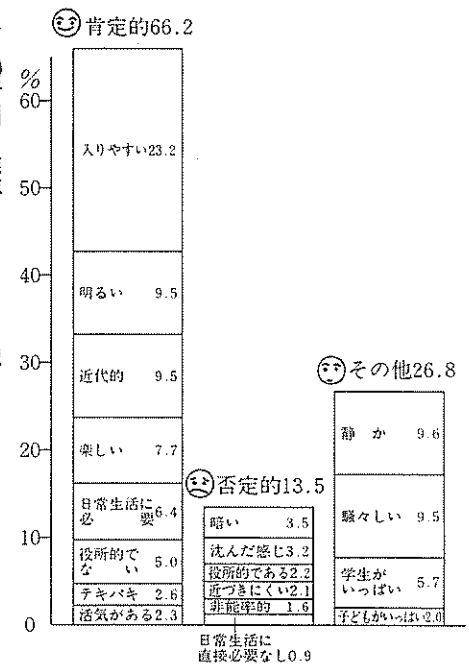
問には、(1)友人・知人から聞いた111人 (2)市広報「うつのみや」を

表A 図書館利用の目的



“近代的で
はいいやすい
図書館像、

表B 図書館のイメージ(複数回答)



読んで107人 (3)新聞・雑誌・ラジオから32人 (4)その他26人という結果でした。学生は口コミで、社会人は新聞に入っている市広報で情報を得たようです。

＜交通機関＞

図書館までの利用交通機関では、1位自転車168人、2位自家用車70人、3位バイク12人、4位徒歩。電車各11人、5位バス6人でした。

＜利用の目的＞

図書館利用の目的については、やはり「本を借りる」が一番でした。(その他詳細は表A。)

図書館に望むこととして要望の多かったのは、「新刊書をもっと多く」次いで「貸出期間をのばしてほしい」などの意見がありました。

＜図書館の印象＞

利用者が図書館にどんな印象を持っているかは表Bの通りです。

＜職員＞

職員の応接については、よかった91人、普通157人、悪かった31人となりました。約90%の人が「普通」以上と受けとめてくれていますが、これからのよい印象を持つてもらえるよう努力して行きたいと思っています。

＜館報「としょかん」＞

館報「としょかん(本紙)」については、調査の結果知ってはいいるが読んでいないという人がほとんどでした。「としょかん」の中の利用案内・行事予定・図書館への意見・休館カレンダーなど様々な情報を活用してほしいと思います。

これからの毎年調査を実施して行きますので御協力お願いします。そして御支援下さい。

特別整理期間を終えて

5月24日から6月1日まで、特別整理期間のため休館し、利用者の皆様にはたいへんご迷惑をおかけしました。この間、蔵書総点検、書架移動、整理、年報の作成等の作業をすることができました。一年の総決算が終わり、図書館は、また新たな気持ちでスタートします。ご協力ありがとうございました。

「とくそく」は、図書館が、貸出期間をすぎた本を返すように、さいそくすることです。

貸出期間は、二週間です。でも、とくそくするのは、一週間待ちます。三週間たつと、電話やがきでさいそくします。予約などして、次の人が待っています。期間を守ってください。

閉館、休館のときは、図書館玄関わきのブックポストに返本してください。



文庫部 ①

司会 きょうは図書館から遠い駅

東地区の三文庫の代表の方々にお集まりいただきました。皆さんの文庫活動で苦労する点は？

三部 本の入れ換えですね。時々新しい本は買うんですが、会費だけではどうしても足りない。そこで団体貸出はありがたいんですけど、全部を回収して図書館まで来るのに、数日かかってしまう。

一前 それと、車がないとダメで、車を持っている人が休みの日に引き受けてくださっても、休館日と

重なったり
がよくあり
ます。

司会 えっ

それは当番制では？

三部 そうです。文庫の後継者育成を考えて、皆さんに協力をお願いしていますが、都合がつかない場合、どうしても同じ方になるケースが多いですね。

荒井 私たちの文庫は、市内でも



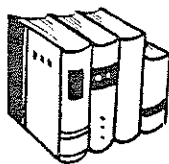
三部さん

一番小さい家庭文庫です。相談もなかなかできないので、子どもにどんな本を与えたらよいか迷います。今、親同士の勉強に力を入れているんです。

司会 頑張ってください。ところで、団体貸出冊数、本の選び方はどうですか。

三部 私たちのところは、九十人いますので、一回百冊ですと、ちよつと足りないですね。

図書館から遠隔地にある文庫として



第四土曜日 午後二時～四時

○泉が丘文庫

発足 昭和五十六年四月

文庫所在地 泉が丘二二二一

代表者 荒井美枝子 (Tel 62-9220)

開庫日時 水曜日 午後三時～四時三十分

○いずみ文庫

発足 昭和五十三年八月

文庫所在地 東公民館内

代表者 深沢幸子 (Tel 36-9183)

開庫日時 第二月曜日 午前十一時三十分～午後〇時

※文庫に入りたい人は、代表者まで御連絡ください。



一前さん

タテのつながりができ
てきますね。
三部 そう

一前 団体貸出用の本は量も多いし、良い本が選べますので、貸出冊数を増やしてほしいと思います。司会 本の運搬や貸出冊数は、できるだけ期待に沿えるよう努力いたします。皆さんの文庫の特色は？

一前 私たちは、年一回映画会をやります。その時、いつもおとなしい小学生が、泣いているよその赤ちゃんの面倒をみってくれるなど、

です。文庫の中でお楽しみ会は非常にいいですね。私たちも、近くの公園で運動会、夏休みはプール、正月はカルタ大会をやって親睦を深めています。

荒井 いまの子どもには、タテの



荒井さん
つながり
欠けている
んですよ。
それで、私

たちも去年からスイカ割りとか、クリスマス会を始め、その時は、文庫に入っていない子どもも誘うようにしています。地域のつながりにもなりますし。

司会 子どもの話がでていますが、読書傾向は。

三部 小学高学年が多いので、絵本よりも児童文学に興味に向いてきていますね。

一前 アンデルセンやグリムとかではなく、朝鮮・東南アジアのものを読みたがっています。

荒井 小学生に人気があるのが、推理小説ですね。

三部 子どもは、私自身読んでみておもしろいよ、と言って渡すと喜んで借りていく。そんな敏感な反応を示しますから、せめて文庫の中の本だけでも全部読むぐらいの意欲も必要だ。と痛切に感じています。親も勉強が大切ですね。

荒井 そう。いかに子どもにとって本が大切かを、まず親が知らなければ……。長い目で子ども読書の機会をつくってあげて欲しい。一緒に読んでみるとか、努力が。

司会 会の運営での問題は。

一前 会員が多いことに越したことはないのですが、適当な場所が無いので困っています。

三部 公民館を利用しているのですが、行事が重なることが多く、読み聞かせも思うに任せない状態です。

一前 その意味でも、ぜひ駅東に分館が欲しいですね。一日も早く荒井 本場にそうですね。(全員がうなずく。)

司会 では、この辺で。ありがとうございました。

出席者

三部千鶴(陽東子どもの本を語り合う会、代表)

一前久子(いずみ文庫、前代表) 荒井美枝子(泉が丘立庫、代表)

目録

問 開館時間を九時まで延長してください。

答 長い開館時間にしたいところではありますが、六時以降の利用状況、日曜日開館などから、現状では実施が困難です。ご理解ください。

手作りの本講座

好評をいただいている「手作りの本講座」を、製本文化技術賞を受賞された石井力太郎氏を講師に迎えて今年も開催いたします。

定員60名、6月12日(日)午後一時半～四時半、背角上製本を内容とします。実費は一二〇〇円です。さあ、あなただけの「本」を作ってみませんか。

私の小説作法について

郷土の作家、立松和平氏を招き、小説を創る側の声をききます。

日時 6月19日(日)

10時～12時

場所 市立図書館

集會室

申込み 6月9日(木)

午前9時から

16ミリ映写機技術者講習会

第2回 6月25日(土)・26日(日)

第3回 7月2日(土)・3日(日)

場所 市立図書館 集會室

対象 市内に住む方で、証明書

取得後は16ミリ映写ボランティア

アとして活動してくださる方。

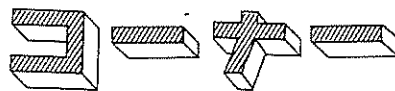
定員 第二回、第三回各30名。

応募者多数のときは選考。

受付 各回ともに6月8日(火)14日(火)。直接、視聴覚ライブラリーへ。

戯曲読書会

岸田戯曲賞を受賞し、劇団「夢の遊眠社」主宰者で、俳優である野田英樹氏の講演会を開催します。7月10日(日) 1時半～くわしくは市広報紙をごらんください。



盲目のための「落語会」

のんき亭喜楽一門のご協力により、盲人のためのテープづくりをめざし、落語会を行っています。落語は見るものです。アマチュア落語家は、皆さんの笑いに飢えているのです。ぜひご来場を。

日時 6月11日(土) 午後3時～

場所 図書館三階集會室

貸出状況

	58年4月	57年度累計 %月～%月
登録者数	11,394人	58,410人
貸出人数		
館内	18,122	215,547
視聴覚	1,756	19,174
館外	2,732	35,576
計	22,610	270,297
貸出冊数		
館内	55,304冊	639,391冊
視聴覚	3,537	34,200
館外	11,524	172,839
計	70,365	846,430

利用案内

○開館時間

午前9時30分～午後7時
ただし、児童図書室は、午前9時30分～午後5時

○休館日

毎週月曜日
国民の祝日
図書整理日

○貸出は

一人5冊(レコード・テープを含む)。2週間以内
○ 図書館では、雨の日のためにレインコートをお貸ししていますが、まだ何着か戻っていません。次に借りる人が困っています。まだまだお待ちの方は至急お返しください。

7月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	④	5	6	7	8	9
10	⑪	12	13	14	15	16
17	⑱	19	20	21	22	23
⑳	㉑	26	27	28	29	30

6月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	22	23	24	25
26	㉑	28	29	30		

4月の館内1日あたり 館外1ステーションあたり
貸出人数 828人 33人
貸出冊数 2,452冊 139冊

ボランティア製作

あたらしい本

テープ図書▽聖職の碑 (金子紀久子)▽旅行英会話(島田勝江)▽悪人志願(藤田東子)▽現代宗教と民主主義(船越郁)▽危険な椅子(黒川敏子)▽ハワイ・他(渡辺美晴)▽蒼水・神々の岩壁(間康子)

▽やせっぽちのチア(横山嘉子) 点字図書▽おいしいおにぎりをたべるには(池宮和子)▽ちよこまかぎつね(猪瀬鏡子)▽ねことオルガン(岩下節子)▽ふくろうの木(大竹敏子)▽ちようじやんととさくらの木(金須茂登子)▽おひさまどうしたの(小林ヒサ)▽ほしからきたうま(篠原義子)▽木の精のふしぎなキス(中田範子)▽原子雲を見た子どもたち(原田康子)▽ほしとそらのしたで(松村文江)

寄贈

小野崎晶裕「夢魔」。佐々木宏子「絵本と子どものこころ」。友枝宗正「沢内村奮戦記」。菊地親子「無名仮名人名簿」。小野瀬一郎「くさぶえ」。綾部健二「飛行論」。村松真一「アーノルド詩集」。金谷経生「点字仏教聖典」。加藤哲男「宇青農30年史」ほか多数。